

補助制度をご利用ください

■問い合わせ 市民環境課環境衛生係 (☎210259)

ごみ収集施設設置補助金

ごみ等収集場所に収集施設を設置する関係地区に対して補助金を交付しています。

- ◎対象と条件
 - ・おおむね10戸～25戸を対象とした収集施設(用地関係費は対象外)
 - ・収集施設の維持管理は関係地区で行うこと
- ◎補助金…標準的な施設で設置費用の1/2以内(上限10万円まで)
- ◎申請…見積書・設計書等の書類が事前に必要です



新設されたごみステーション

ごみ減量化協力団体報奨金

限りある資源を大切に活動する活動を奨励し、市内で排出されるごみの減量を図るために、町内会・PTA・子ども会等が自主的に実施する資源ごみの集団回収活動に対して、報奨金を交付しています。

- ◎対象となる団体
 - ・地域住民で構成される団体であること
 - ・営業を目的としない団体であること
- ◎対象回収品目
 - ・古紙類、繊維類、ビン類、カン類、金属類、その他有価物
- ◎報奨金の額
 - ・資源ごみ回収重量1キログラムにつき7円
- ◎申請手続
 - ・事前にごみ減量化協力団体登録が必要です
 - ・申請は資源回収業者の資源回収引取明細書と団体報奨金交付申請書が必要です



PTAの資源回収

生ごみ処理機購入費補助金

ごみ減量化対策として「生ごみ処理機」の購入者(世帯主)に対し助成を行っています。

- ◎対象者と条件
 - ・市内に住所があり居住している世帯主
 - ・市内に機器を設置し適切に管理ができること
- ◎交付対象機器
 - ・電気式で乾燥等により生ごみを減量する機器(※単に生ごみを破碎するだけの機器は対象外)
- ◎補助金…1基当たり13,000円
- ◎補助対象…1世帯当たり1基(※助成は1回限り)



市新総合計画の主要施策⑦ 子育て支援の充実を目指して 「ゆう・ゆうひろばの現況と今後の計画」

現在の状況

ゆう・ゆうひろばで市が担っているのは「子育て支援センター」。

吉備国際大学短期大学部9号館で、毎週月曜日から金曜日まで保育サロンを開いており、金曜日には「オープンスペース」として、お楽しみ会やゲームなどをする時間も設けています。同じ空間で交流できる機会を

市は、「心のつながりを大切に支えあい助けあう安心のまち」を目指し、子育てサービスの充実を図っているところですが、その施策の一つとして、昨年7月に吉備国際大学との協働で子育て広場「ゆう・ゆう(遊・友)ひろば」をスタートさせました。今月号では、ゆう・ゆうひろばの現況と今後の計画などについてお知らせします。

提供できたことが、多くの皆さんに受け入れられたのか、サービス開始以来2月末日まで、3249人の皆さんにご利用いただきました。総合計画で5年後の達成目標に掲げた1000人を大きく上回っています。

子育てカレッジ

一方、吉備国際大学たかはし子育てカレッジは、大学を拠点として、大学・市・地域などが協働で「地域の子育て力」の向上を図っていくことを目的として始めました。

これまでに、保育士や子育て支援者など「支援する側」を対象に、臨床心理学の研修会などを開いたり、学生による保育実践などを行っています。

学び合い、育ち合い、楽しみながら、子育てができる環境を目指して

子育て支援センターでは、利用者のニーズを把握するために、意識調査を行っています。今後も、皆さんの声に耳を傾けながら保育サロンを実施するほか、相談業務や出前保育などさまざまな事業に取り組んでいきます。

また、子育てカレッジでは今後も、研修会を開くほか、学生による広場での保育実践なども行う予定です。

市と大学が連携し、地域のネットワークの構築に努めるとともに、楽しく安心できる子育て環境づくりを目指します。



子育て支援センターでのオープンスペースの様子